

2025年自発的国家レビュー（VNR）報告書の構成（案）

- 1 巻頭メッセージ
- 2 報告書の要約
- 3 報告書の作成方法
- 4 我が国の取組

（1）持続的な経済・社会システムの構築

「新しい資本主義」（成長戦略）の下、持続的な成長と安心・幸せを実感できる経済社会構造を構築（人への投資、GX・DXの推進、インパクト投資・ESG投資、地方創生SDGs、デジタル田園都市国家構想等）。

（2）「誰一人取り残さない」包摂社会の実現

多様性が尊重され、すべての人が力を発揮できる包摂的な社会を実現する（こども大綱、質の高い公教育の再生、女性登用加速化、共生・共助社会、孤独・孤立対策、「ビジネスと人権」、ユース等）。

（3）地球規模課題への取組強化

気候変動、生物多様性の損失及び汚染への取組及びグローバル・ヘルスの推進（ネット・ゼロ、ネイチャーポジティブ、地域循環共生圏、防災・減災、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）等）。

（4）国際社会との連携・協働

国際社会全体で包摂的にSDGsを達成するための貢献強化（新しい開発協力大綱、仙台防災枠組、女性・平和・安全保障（WPS）に関する行動計画、AI等）。

（5）平和の持続と持続可能な開発の一体的推進

平和で安定した国際環境は国際社会の持続可能性の前提。（人間の安全保障、人道・開発・平和の連携（ネクサス）、「人間の尊厳」）

- 5 現状：進捗状況評価
 - （ア）国内普及の動き
 - （イ）17の目標毎の達成状況

6 今後の方向性

<コラム（テーマ調整中）>

<SDGグローバル指標>